



令和4年度

小野小だより

特別号  
2月8日

学校評価のWeb回答にご協力を頂き、ありがとうございました。

集計結果(回収率97%)をご報告いたします。

評価については、「A=そう思う」「B=ややそう思う」「C=あまり思わない」「D=思わない」の選択で実施致しました。肯定的(A+B)評価が90%を超えている項目は大変良好としています。

## 学校評価（アンケート）の結果と考察

令和3・4年度を比較      95%以上(濃)・90%以上(薄)      40%以上・20%以上

質問項目	保護者		児童		保護者		児童	
	R.3	R.4	R.3	R.4	R.3	R.4	R.3	R.4
	そう思う・ややそう思う(%)				あまり思わない・思わない(%)			
①学校が楽しい	98	<b>97</b>	95	<b>95</b>	2	3	4	5
②めあてや夢をもっている	79	73	91	91	20	<u>26</u>	9	9
③学校の授業がわかる	91	88	94	92	8	12	6	8
④クロムブックが役に立つ	77	74	97	<b>97</b>	22	<u>25</u>	3	3
⑤家で毎日勉強	88	84	96	<b>95</b>	11	15	4	5
⑥家で毎日読書	40	58	67	80	60	<u>42</u>	32	<u>20</u>
⑦あいさつ	85	84	93	94	15	16	7	6
⑧正しい言葉遣い	74	73	89	88	26	<u>27</u>	11	12
⑨きまりを守る	83	84	95	<b>95</b>	16	16	5	5
⑩時間を守る	79	78	96	<b>95</b>	20	<u>22</u>	4	5
⑪家で毎日お手伝い	67	63	97	<b>97</b>	33	<u>37</u>	3	3
⑫友だちと仲良く	96	<b>97</b>	97	<b>97</b>	4	3	3	3
⑬よいところを認める	98	<b>95</b>	86	87	2	5	14	13
⑭「早寝、早起き、朝ごはん」	86	84	86	90	13	16	13	10
⑮ゲーム等は「1時間以内」	54	59	76	79	45	<u>41</u>	24	<u>21</u>
⑯お子様とよく話す	96	<b>96</b>	95	93	4	4	5	7
⑰先生はほめ、注意する	95	94	97	<b>96</b>	3	5	3	4
⑱困った時相談	93	94	84	87	6	6	15	13
⑲行事に一生懸命	96	<b>96</b>	96	<b>97</b>	4	4	4	3
⑳感染対策	99	<b>97</b>	97	<b>97</b>	0	2	3	3
㉑環境整備や美化	97	<b>95</b>			2	4		
㉒情報の提供	97	<b>95</b>			3	5		

# 1. 成果について

【保護者】 90%以上の大変良好な項目・・・22項目中10項目 《 8項目が95%以上の高評価》  
 【児童】 90%以上の大変良好な項目・・・20項目中15項目 《10項目が95%以上の高評価》

このアンケートで何よりもうれしかったことは、「学校が楽しい（保護者 97%・児童 95%）」  
 「友達と仲良くしている（保護者 97%・児童 97%）」の項目で保護者様と子ども達から高評価  
 をもらっていることです。これに関しては、アンケート結果「お家でよく話す（保護者 96%・  
 児童 93%）」「先生や家族の人に相談（保護者 94%・児童 87%）」からも分かるように、ご家庭  
 での会話を通して、安心して自己を表現していることが伺えると同時に、十分に聞いてくれる、  
 認めてもらえる、一緒に考えてくれるといった、温かいご家庭の姿があるお陰と推察します。

また、問題が発生した時には、学校と家庭が連携し合い、解決へ向けて協働体制で前に進んで  
 いることもあげられます。「先生はよく褒めたり、注意したりする（保護者 94%・児童 96%）」  
 の結果のとおり、教職員一人ひとりが児童をよく観察し、個性を伸ばしながらも、善悪の判断  
 や人として大切なことを教え、明るく生活できるよう努めている結果として受け取っています。

これからも自分の思いや考えを家族の人や先生、友達に話すことにより、視野を広げ、温か  
 な人間関係を築いてほしいと願います。そして、子ども達が安心して学べる仲間と時間と空間  
 を準備することで、学力向上へとつなげていきます。

今後も学校の様子を聞いたり、家族でたくさん話をしたりする時間をとって頂き、ご家庭が、  
 学校で学ぶ意欲と楽しさの原動力になるよう、引き続きよろしく願い致します。

本年度は、「感染対策（保護者 97%・児童 97%）」と「行事に向けて一生懸命（保護者 96%・  
 児童 97%）」を両輪にしながら、参観日や運動会、音楽会、マラソン大会などの行事の他、2年  
 間出来ていなかった校外学習なども、計画通りに行うことができました。

行事については、当日に向けて、個や集団で練習を重ねていくことで「計画的に行う力」「自  
 ら学ぶ力」「目標に向かって、一人ではできない頑張る力」「やり遂げる力」「人間関係を築く力」  
 が育っています。小野小学校という大きな集団の中で、達成感や満足感を得て、共に喜びを感じ  
 る行事を実施することができました。これも一重に、ご家庭のご協力あつてのことです。感謝申  
 上げます。



# 2. 課題について

肯定的（A+B）評価項目	R3保護者%	R4保護者%	R3児童%	R4児童%
「めあてや夢をもっている」	79	73	91	91
「クロムブックが役に立っている」	77	74	97	97
「家で毎日読書をしている」	40	58	67	80
「正しい言葉づかいをしている」	74	73	89	88
「毎日お手伝いをしている」	67	63	97	97
「ゲーム等は1時間以内を守っている」	54	59	76	79

※昨年同様に、課題のどの項目も【児童】の評価は高く、【保護者】の評価が低くなっています。  
 子ども達は自分で、できているつもりになっていることが往々にしてあります。また、保護者様  
 のお子様に対して願う目標の高さとお子様自身もつ目標の高さに差異が生じていることも考え  
 られます。時折、ご家庭の中で、上記の6つのことに関して、話し合う機会をもち、意識を高め  
 て頂けたらと思います。お子様との合意形成のもと、目標を設定していくことが大切です。（裏面へ）

※「家で毎日読書」・「ゲーム等は1時間以内」の項目が特に低いのは、引き続き大きな課題です。しかしながら、本年度は、「家で毎日読書をしている」に関して昨年度と比較すると、保護者は18%、児童は13%伸びていることが伺え、大変嬉しく思います。

昨年度の結果から、今年度の重点目標を「読書習慣」においていました。学校では、毎朝「さわやか読書」の時間を10分間設け、週に1度図書室に通う習慣づけをしたり、「おのっ子読書ぐんぐんカード」を用いて読書の時間とともに、ゲーム・スマホ等の時間も記入したりして取り組んできました。その他にもブックファミリー様の力をお借りしながら貸出ししやすい環境も整えてきました。またご家庭におきましては、1日10分の読書時間の確保をしていくために、一緒に図書館へ連れて行ってくださるご家庭もあり、いろんなジャンルの本に触れる子ども達が増えました。ご協力を頂き、ありがとうございます。保護者の方の働きかけのお陰で読書習慣が少しずつではありますが身につけているところです。「よい習慣が人生を変える」と言われます。引き続き、励ましながら習慣化していきますよう、ご協力をお願いします。

※「ゲーム等は1時間以内を守っている」については、なかなか良い傾向が見えてきません。小野小だより11月特別号にて、NTT情報技術推進ネットワーク(株)のサイバーパトロール監視員様を招聘し、情報モラル講演会で子どもたちが学んだことをお伝えしました。長時間すると脳がフル回転している状態になること、睡眠不足の時は負の感情が2倍になることなど、再度、親子で振り返り、話し合ってみてください。

※「毎日お手伝いをする」ことは、子ども達が将来仕事をする上で、人のために働く、大変な思いをしている人に気づき自ら動き支えるといった姿の基盤になります。「〇〇やっというて。」とお子様任せだけでなく、時には一緒に親子で取り組むことで、親子の関係を深め、生きた知恵を学べる場になることでしょう。保護者様の継続的な働きかけに期待します。



### 3. 来年度も引き続き 重点目標は次の2つ

重点目標	教育活動の方向性	具体的な方策	指標
(1) 読書習慣	読書意欲の喚起	家庭読書の時間確保	親子で読書1日10分(例)
	学校図書室の充実	教材とのつながり	多ジャンルの本の購入
	習慣化	定期的な点検・記録	朝タイムで読書 週1図書室
(2) ゲーム1時間以内	声を聞く、拾う体制	生活アンケートの活用	月1回個別の聞き取り・指導
	保護者との協力体制	現状を定期に伝える	学校だより・懇談 他
	自己表現の楽しさ体感	親子のコミュニケーション	対話の時間設定

### 4. 学校評議委員の方々の主な意見

- ・読書習慣の自己評価が、親子共にアップしていることが素晴らしい。読書を通して人の気持ちを想像できる子にもなる。図書室に様々なジャンルコーナーを設けて、本に親しませることもお勧めである。
- ・情報モラル学習の実施によって、自分でコントロールする力が少しずつ育っていくだろう。(抜粋)

★これからも学校と保護者様との連携を大切にしながら、共にお子様の成長に向け、教育活動を推進していけるよう、引き続き努めて参ります。小野小学校の教育方針について更にご理解を頂き、ご支援とご協力をよろしくお願いたします。

## 5. 家庭での取組 他(自由記述)

一部抜粋 \*その他、貴重なご意見がたくさんありました。

### 1年

- ・週末はできるだけ、身体を動かす外遊びに行くようにしている。
- ・子どもの話をゆっくり聞く時間を毎日作るようにしている。
- ・学校や宿題で分からなかったところや不安だったところは、家で一緒に分かるまで調べたり、勉強したり練習しています。
- ・本をたくさん読むので、図書館でたくさん本を借りてきています。パソコン、スマホのやりすぎは心配ですが、本人の好きなこと、得意なことでもあるので、パソコンでプログラミングに取り組んだり、スマホで英語を学んだりしています。



### 2年

- ・学校生活を楽しんでいるのは、先生やまわりの友達、学童保育のまわりの方のお陰だと思っています。当たり前前のことは当たり前じゃないと伝えていきたい。感謝する人になってほしい。
- ・色んな事に挑戦する気持ちを大切にしたいと思っています。広報やチラシなどを見て、おもしろそうなものがあれば参加しています。好きなものを見つけるきっかけになればいいなと思います。
- ・一緒に料理を作っています。
- ・1人で出来ることが増える様、声掛けをしている。



### 3年

- ・毎晩寝るときに本を一緒に読んでいる。
- ・優先順位をつけて物事に取り組みそうとしている。
- ・道徳的な事を主に親として教えています。相手の気持ち、捉え方など1つの話を深めコミュニケーション。
- ・家でも学校でも、自分の気持ちを大切に、思いは必ず周りに声に出して伝える。

### 4年

- ・何か伝えたいことや困りごとがあるとき、交換日記をしています。
- ・自分から何でも話しやすいような雰囲気づくりを心がけています。楽しいことも嫌なこともやりたいことも、とにかく何でも話してほしいと伝えているので、毎日たくさん話をしています。
- ・小さい頃からの早寝早起きの習慣はしっかり身につけてきました。健康で丈夫な体作りのために3食しっかりご飯と味噌汁を食べるようにしています。調理作業にも興味を持ちだしたので、包丁で野菜のカットをお願いしています。危ないからやらせないのではなく、どうやったら危ないかなど考えてやってみる経験は大切な事だと思っています。
- ・小さなことでも褒める。



### 5年

- ・会話の際に、ネガティブな内容も受け止めつつ、ポジティブに考えられるよう心がけて親子の会話をしています。
- ・兄弟助け合って、お手伝いも分担制で協力してもらってます。あいさつは大きな声ではっきりとする。
- ・塾とランニング、図書館に二週間に一度行って本を借りる、学習イベントに参加して興味をもって貰えるようにしている。
- ・ごはんは、なるべくみんな揃って食べる。ゲームは隠れてしない。おはよう、おやすみなさいは必ず言う。

### 6年

- ・家の外でも笑顔で過ごせるように、『愛情たっぷり』を心がけています。
- ・なるべく学校で起きた人間関係での問題を改善の方向へ向くように話し合っている。
- ・寝る時間を決めて睡眠時間をとって身体をやすめるようにしています。
- ・家族団欒、親戚との時間を持つようにしている。

